

全日病発第 7 号
平成28年4月11日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西 澤 寛 俊
人 間 ド ッ ク 委 員 会
委員長 西 昂

「特定保健指導実施者育成研修（基礎編・技術編）」開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年4月から、高齢者医療確保法に基づき、特定健康診査・特定保健指導の制度が施行され、平成19年4月に公表された『標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）—厚生労働省健康局—』（以下、「厚労省プログラム」）においては、「保健指導を実施する者は、保健指導のための一定の研修を修了していることが望ましい」とされております。

全日本病院協会では、厚労省プログラムに記載されている「健診・保健指導の研修ガイドライン（確定版）」（以下、「研修ガイドライン」）に沿った「特定保健指導実施者育成研修（基礎編・技術編）」を平成19年度から実施し、多数の方々にご参加いただいております。

この度、平成28年度の標記研修の開催につきましては、別添実施要綱のとおり企画いたしましたのでご案内申し上げます。

今年度の開催は、今回ご案内の会場1回のみの予定となっております。

是非ともご参加いただきたくご案内申し上げます。

お問合せ先

公益社団法人 全日本病院協会（担当：小室、向井）

〒101-8378 東京都千代田区猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

「特定保健指導実施者育成研修（基礎編・技術編）」実施要領

1. 主催 公益社団法人 全日本病院協会
2. 開催日 平成28年7月2日（土） 13:00～18:15
7月3日（日） 9:30～15:30
3. 会場 全日本病院協会 大会議室1（東京都千代田区猿楽町2-8-8）別紙3
4. プログラム 基礎編135分・技術編405分（詳細については、別紙1参照）
※当協会の研修会の内容は「厚労省プログラム」に記述されている「研修ガイドライン」に則った内容となっております。
※プログラムは変更になる場合がございます。

5. 受講要件

(1) 医師・保健師・管理栄養士の方	基礎編+技術編
(2) 看護師・栄養士・歯科医師・薬剤師・助産師・准看護師・歯科衛生士 で、当協会主催の「特定保健指導専門研修・食生活改善指導担当者研修」を受講した方	
(3) 事務職員	基礎編のみの 受講となります。

※研修内容については、所属や役割及び職種により異なることが考えられます。
（「研修ガイドライン」より）
当協会主催の研修会につきましては、上記の者を受講対象者といたします。

6. 参加料

上記(1)(2)の方

会員 計 **37,800円(税込)** 内訳) 本体価格 35,000円

非会員 計 **48,600円(税込)** 内訳) 本体価格 45,000円

上記(3)の方

会員 計 **5,400円(税込)** 内訳) 本体価格 5,000円

非会員 計 **10,800円(税込)** 内訳) 本体価格 10,000円

※参加料は、税込価格でお振込みいただきますよう、お願いいたします。受講料、テキスト代を含みます。

7. 定員 65名（先着順）※ただし、上記(3)事務職員については先着5名の募集となります。
8. 申込方法
 - ・別紙2参加申込書に必要事項をご記入のうえFAXにてお申し込み下さい。
 - ・参加申込書受理後、参加費振込案内をFAXでご送付いたします。
送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日迄にお振込みください。
9. 締切日 平成28年6月24日（金）（定員に達し次第、締切となります）
10. その他
 - ・交通・宿泊については各自ご手配願います。
 - ・参加申込の際にお送りいただいた個人情報、適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。
 - ・当研修を受講した方には、受講修了証を発行いたします(受講者全員)。
 - ・希望者には、別途、書類申請することで、医師・保健師・管理栄養士の方には、全日本病院協会認定『保健指導士（AJHAヘルスマネージャー）』として認定カード等を発行いたします。

特定保健指導実施者育成研修(基礎編・技術編)

会 場：全日本病院協会 大会議室 1

《 1日目 》 7月2日(土)			
13:00	13:10	開会挨拶	未定
13:10	15:35	基礎編(1) 特定健診・保健指導の制度について	厚生労働省健康局 がん対策・健康増進課 保健指導室 保健指導専門官 五十嵐 久美子
		基礎編(2) 保健指導対象者の選定と階層化	四日市看護医療大学 名誉学長 河野 啓子
		基礎編(3) 保健指導(概論) ・保健指導の基本的項目 (「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」の概要)	
		基礎編(4) 保健指導(各論) ・保健指導の特徴(身体活動・運動、食生活、たばこ、アルコール)	
		基礎編(5) ポピュレーションアプローチとの連動	
15:35	15:45	休 憩	
15:45	18:10	技術編(1) メタボリックシンドロームの概念 ・健診結果と身体変化・生活習慣の関連	四日市看護医療大学 名誉学長 河野 啓子
		技術編(2) 行動変容に関する理論	
		技術編(3) 生活習慣改善につなげるためのアセスメント・ 行動計画	
		技術編(4) 「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」の 内容	
18:10	18:15	事務連絡・解散	
《 2日目 》 7月3日(日)			
9:30	11:55	技術編(5) 生活習慣病予防に関する保健指導 ・身体活動・運動に関する保健指導 ・食生活に関する保健指導 ・たばこ・アルコールに関する保健指導 ・歯の健康に関する保健指導	HECサイエンスクリニ ック所長 調 進一郎
11:55	12:55	昼 食 (1時間 お弁当を配布)	
12:55	15:20	技術編(6) 技術編(1)～(5)を踏まえた保健指導の展開 <演習>	神奈川工科大学 応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授 饗場 直美
		技術編(7) 保健指導の評価	
15:20	15:30	閉会挨拶	全日本病院協会 人間ドック委員会 委員長 西 昂

特定保健指導実施者育成研修（基礎編・技術編）会場案内図

会場：公益社団法人 全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444



交通手段
JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車
徒歩4分